

さくらUTOPIAゲートウェイ 給与振込のBCP対策を実現した事例

債権管理



- サービス** さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理（EDI通信）
- 顧客概要** 情報通信業G社さま（年商1,500億円、従業員3,500名）
- 導入目的** BCP対策の実現

導入背景

G社は東日本大震災の教訓から、災害等が発生しても社員への給与振込を通常通り行うことが福利厚生上、重要との判断。その対応スキームを提案した。

案件概要

G社が直接銀行に給与振込データを送信するのではなく、さくらケーシーエスを経由して銀行にデータを送信する。災害時は、当社センター保管の前月給与振込データを使用し、振込を実施する。

導入効果

災害等が発生しても、前月実績により、社員へ給料日の給与支給を可能とすることで、福利厚生が一層充実。安心して仕事に打ち込める環境を構築することが、人が財産の企業には重要。

概要図

